

## 休日在宅当番医のお知らせ

10月下旬から11月の休日在宅当番医は下表のとおりです。内・外科とも原則的には午前9時から午後5時までですので、その時間内に受診してください。  
時間外でやむを得ないときは、当番医の変更の有無を役場へ確かめてから受診してください。

〈内科〉			〈外科〉		
月/日	医院名	電話番号	医院名	電話番号	電話番号
10/25	山谷医院	(2)0371	石川医院	(6)2140	
11/1	霜鳥医院	(2)0579	佐々木医院	(2)2357	
3	小林医院	(2)0562	岩崎医院	(2)1122	
8	堀医院	(6)2133	金井医院	(2)0116	
15	杏仁堂医院	(2)0123	寺師医院	(2)0137	
22	富田医院	(6)2226	石川医院	(6)2140	
23	星野医院	(2)0998	佐々木医院	(2)2357	
29	山喜医院	(2)0646	岩崎医院	(2)1122	

◇照会は中之島村役場 ☎02586-6-2002  
◇救急車の要請は与板郷消防署 ☎025872-2572

## 共同募金

10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金運動が、今年も十月一日から十二月三十一日まで全国一斉にくりひろげられています。

「いたわりと真心のあふれる活動に参加しましょう。」の心で赤い羽根の福祉活動に参加しましょう。

**みんなの善意を  
共同募金に!**

### 何に使われるか (ABC方式)

今年の中の島村の目標額は百二十五万五千円と決まりました。これを生活保護世帯を除いた世帯数で割ると一世帯当り約六百円となります。六百円程度を目安に、みなさまからの暖かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共同募金はその使いみちによって、A、B、Cの三つに区分された目標によって集められます。集められたお金はまとめて県の共同募金会に送り、ABCと、それぞれの目標によって配

分されます。

**A 配分**  
全県的な目的に使われます。各種福祉施設や福祉団体の助成金、中央共同募金会の分担金、募金事務費などです。中之島村の目標額は、三十万五千円となっています。

**B 配分**  
市町村社会福祉協議会に翌年度配分されるお金で、法律で定められたもの以外の福祉事業に使われます。目標額は六十万円です。

**C 配分**  
歳末たすけあい募金のことで、これは市町村ごとに目標を

定め、「恵まれない人たちに少しでも明るいお正月を」という目的で、コロニー白岩の里などの施設へ本村から入所している人達や、在宅の重度障害者の人達及び長期入院患者などに慰問金品を差し上げます。目標額は三十五万円です。

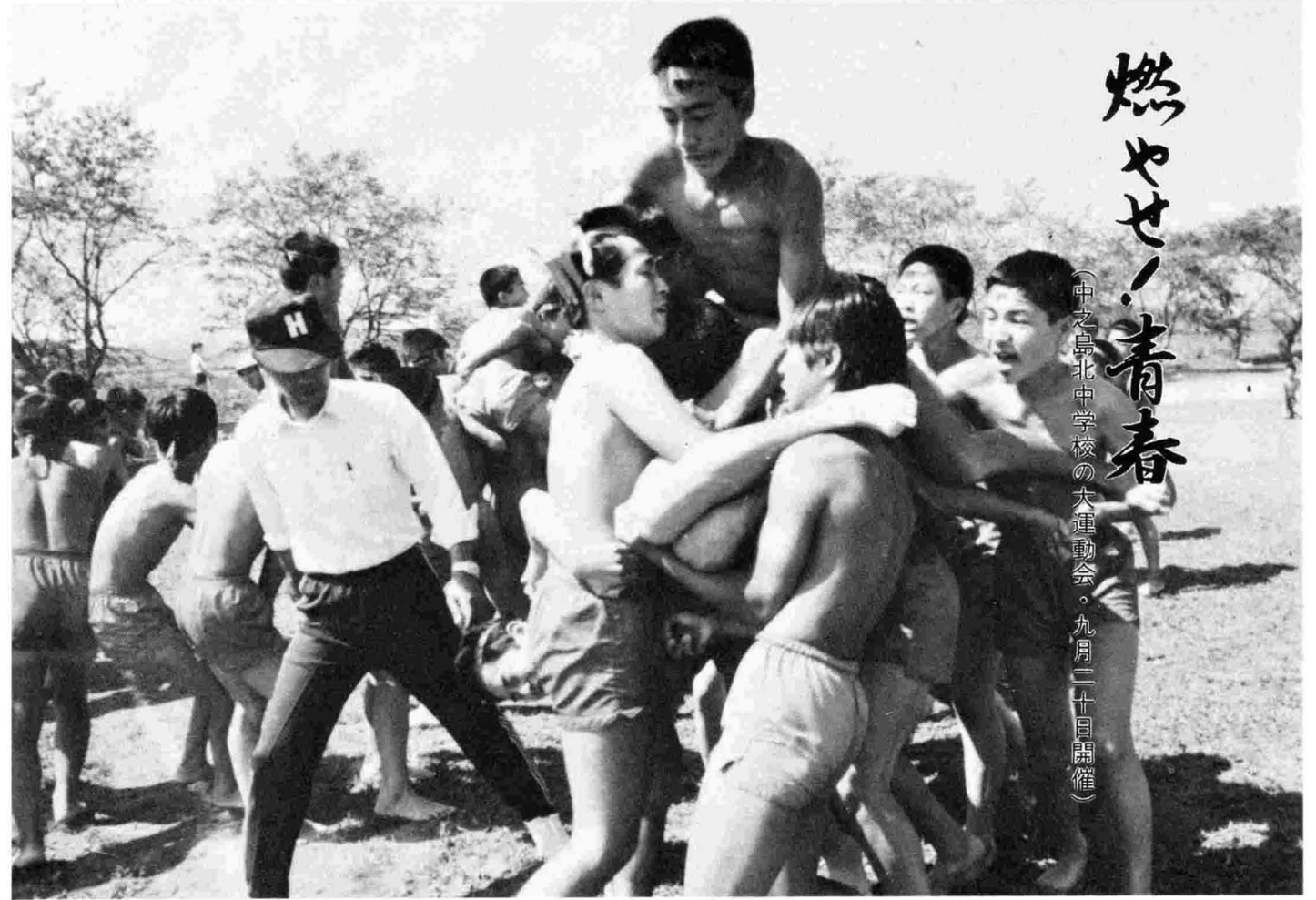
\* \* \* \* \*

赤い羽根共同募金運動については、毎年みなさまの深いご理解と暖かいご協力によって、目標額を達成することができ、村の社会福祉に大きな役割を果たしてきている事を心からお礼申し上げます。

# 広報 なかのしま

昭和56年 **10**月 No.100

編集と発行/南蒲原郡中之島村役場企画課  
(〒954-01 ☎02586(6)2002)  
毎月1回15日発行



燃やせ！青春  
(中之島北中学校の大運動会。九月二十日開催)

### 人口のうごき

9月30日現在  
( )内は前月比

人口	11,288人 (+31)
男	5,542人 (+14)
女	5,746人 (+17)
世帯数	2,242戸 (0)

- ### おもな内容
- ・昭和55年度決算を公表 ②～⑤
  - ・9月定例村議会 ⑥
  - ・9月臨時村議会 ⑦
  - ・保育所入所申請について ⑧
  - ・村民広場 ⑨
  - ・カメラ散歩 ⑩～⑪
  - ・交通安全キャンペーン ⑬
  - ・総合体育祭の結果から ⑮

### 村内交通事故状況 ( )内は9月分

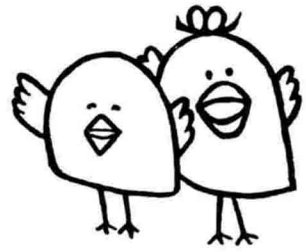
	件数	死者	傷者
56年	21 (1)	1 (0)	21 (1)
55年	25	2	24
54年	28	0	30

死亡事故0 連続105日  
(10月15日現在)

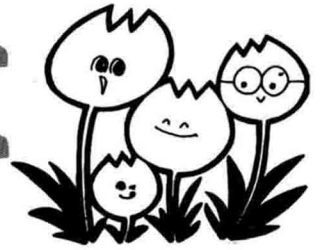
●毎週火曜日 午後1時～4時  
●中之島村公民館

心配ごと相談(行政・人生相談も含む)

今月の納税 ▶ 村民税(第3期分)▶ 国民健康保険税(第4期分)▶ 国民年金(第3期分)▶ 保育料(10月分)



# 明るく住みよい 豊かな村づくりに

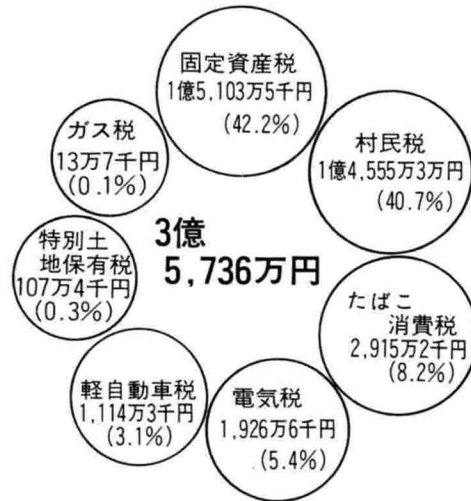
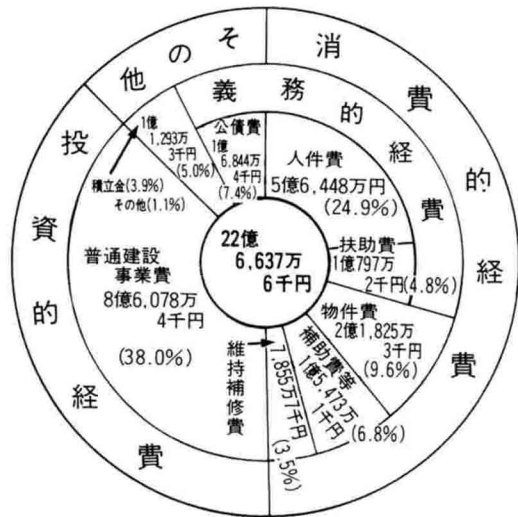


## 昭和55年度 村の

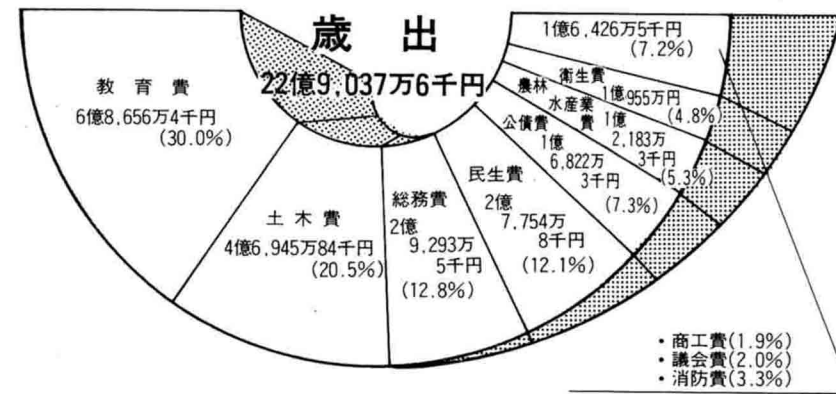
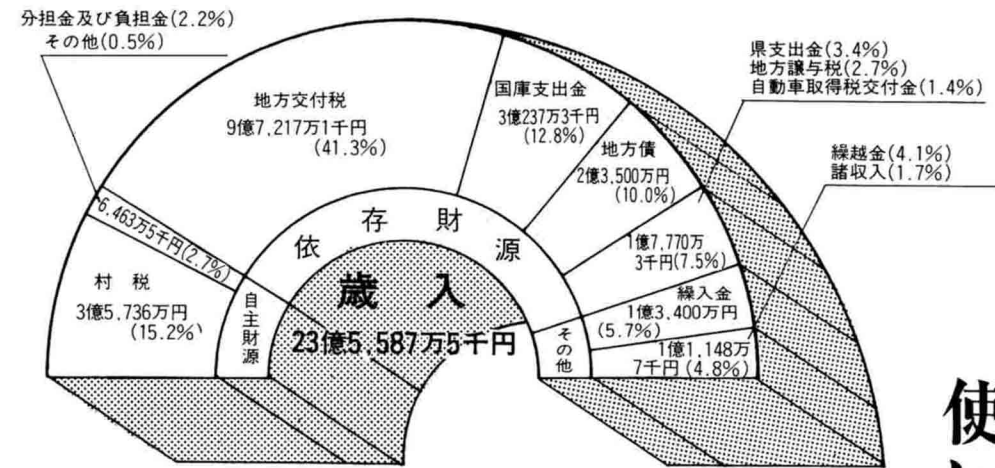
## 家計簿(決算)を公表

### 歳出の性質別内訳

ここでの決算額は、国民年金印紙  
購買基金、産業育成資金県元金を  
除いた数字ですので、歳出合計額  
と一致しません。



### 村税の収入内訳



二十億三億円を  
使いました

一般会計

昭和五十五年度のわが村の「家計簿」はどうなっているでしょうか。去る九月定例村議会にて、歳入歳出決算が承認されましたので、これらの内容についてお知らせします。

### 決算状況

村の基本計画に基づく地域社会の環境整備、生活基盤となる社会資本の整備充実を推進するため、教育施設の整備、住みよい生活環境の整備、産業の振興、行政事務の合理化を重点として、厳しい財政状況のもとに健全財政の維持に努め、財源の重点的かつ効率的配分と計画的な執行により、前年度に引き続いて信条小学校の整備を始めとした、諸事業を計画に基づいて行なってきました。

### 決算収支

歳入総額二十三億五千五百八十七万五千円、歳出総額二十二億九千三百七十六千円で、決算の実質収支は、翌年度に繰り越すべき額がないので六千五百四十九万九千円の黒字となりました。

### 歳入

前年度に比べ三億八千六百七十四万四千円(一九・六%)増加し、五十四年度決算における対前年度の減少(△三・九%)に比べ大巾な伸びとなりました。構成比では図表のように、地方交付税が四一・三%で最も大きく、国庫支出金の二二・八%、村債の一〇・〇%などと依存財源が大きな比率(七一・六%)を占めており、村税(一五・二%)などの自主財源は一七・九%、その他の財源は一〇・五%となっています。

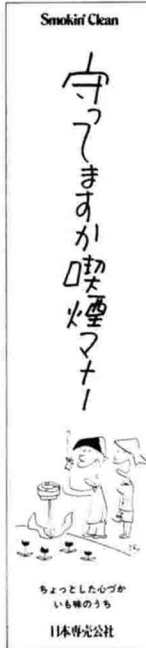
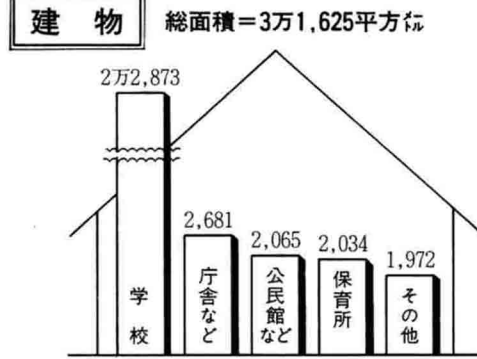
### 歳出

おもな建設事業の項目にあげているように、信条小学校の校舍建設に三億八千六百万円あまり、道路の新設・改良に一億六千九百万円などを、実施計画に基づいて着実に、しかも積極的に取り組んできました。目的別歳出では、教育費・土木費・総務費・民生費・公債費・農林水産業費・衛生費などの順になっています。

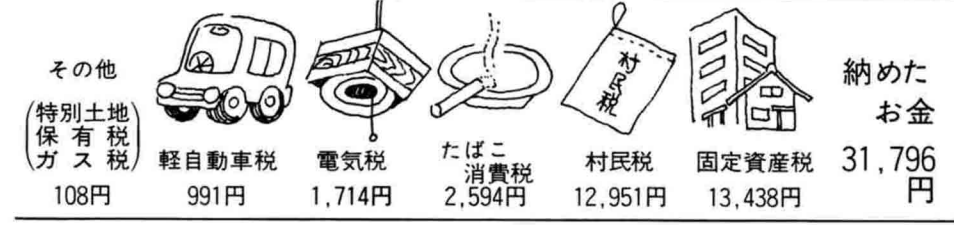
## 村有財産の内容

村有財産とは—中之島村という公の財産です。学校や保育所・公民館などのほかに、債券や出資金などもあります。

**土地** 総面積=13万7,505平方メートル  
 ・庁舎=5,592 ・学校=10万7,961  
 ・保育所=1,861 ・公民館など=1万4,197  
 ・村営住宅など=3,434 ・その他=4,460



**村民一人あたり**  
 (人口11,239人)  
 (56.3.31現在)



## 55年度の おもな建設事業



建設事業名	金額
信条小学校校舎建設工事	3億8,655万1千円
道路新設改良費	1億6,920万円
都市計画下水道事業	7,100万円
都市計画街路事業	5,000万円
地方道改修費	4,400万円
防火水槽新設工事	356万円
農業基盤(農道)整備事業	261万円
水防倉庫改築工事	97万5千円

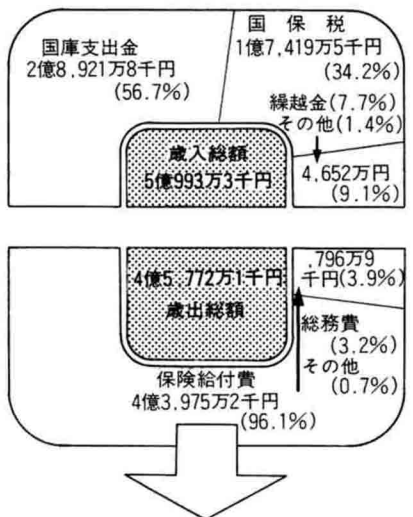
使ったお金 203,788円

教育費 61,088円  
 土木費 41,770円  
 総務費 26,064円  
 民生費 24,695円  
 公債費 14,968円  
 農林水産業費 10,840円  
 衛生費 9,747円  
 消防費 6,670円  
 議会費 4,023円  
 商工費 3,923円

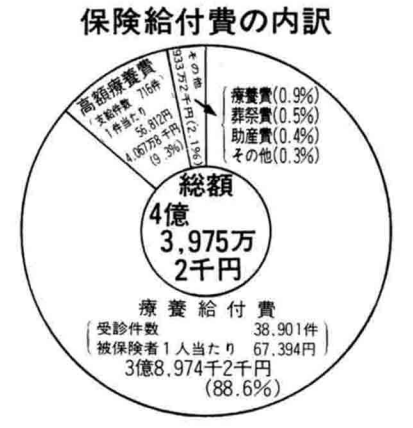
昭和五十五年国保特別会計の決算額は、  
 歳入総額 五億九百九十三万三千円  
 (前年度 四億五千九百九十九万九千九百九十九円)  
 歳出総額 四億五千七百七十二万一千円  
 (前年度 四億一千二百九十四万三千円)  
 となり、前年度と比較すると歳入で五千七百九十七万四千円増加、伸び率一・二・八％(前年度二・八％)、歳出では四千四百七十七万八千円増加、伸び率一〇・八％(前年度四・四％)となりました。歳入歳出ともに前年度を上回りました。

歳入歳出決算の実質収支は、五千二百二十一万二千円となり、単年度収支においては一千三百九十九万六千円の黒字となりました。

歳入の主なる国保税は、一億七千四百九十九万五千円となり、前年度と比較して三百八十九万七千円減少し、二・二％下回りましたが、国庫支出金は二億八千九百二十一万八千円、療養給付費・財政調整交付金の伸びなどによ



## 国民健康保険特別会計決算



り、六千五百二十九万二千円二九・二％と大に増加しました。

歳出については、医療費の支払いに充てられる保険給付費は四億三千九百七十五万二千円、前年度と比較して五千二百八十万二千円増加、一三・六％の伸び率となり、歳出総額の九六・一％を占め、前年度(九三・七％)を二・四％上回りました。



## 村債の内容

村債とは—村の借金のことですが、国・地方の財政上の一定のきまりのなかでできる借金ですので普通という借金とはちょっと違います。

内容	金額
義務教育施設整備事業債	5億2,821万3千円(39.8%)
一般単独事業債	3億8,890万円(29.3%)
一般公共事業債	3億2,525万3千円(24.5%)
8,585万円	(6.4%)

**借入総額 13億2,821万6千円**

借入金	金額
政府資金	8億4,196万9千円(63.4%)
農協資金	2億1,594万円(16.3%)
銀行資金	1億302万円(7.7%)
1億6,728万7千円(12.6%)	共済組合(4.6%) 公庫資金(4.2%) 新潟県資金(3.8%)

借入金(3.8%)  
 財政対策債(1.7%)  
 厚生福祉施設整備事業債(0.9%)



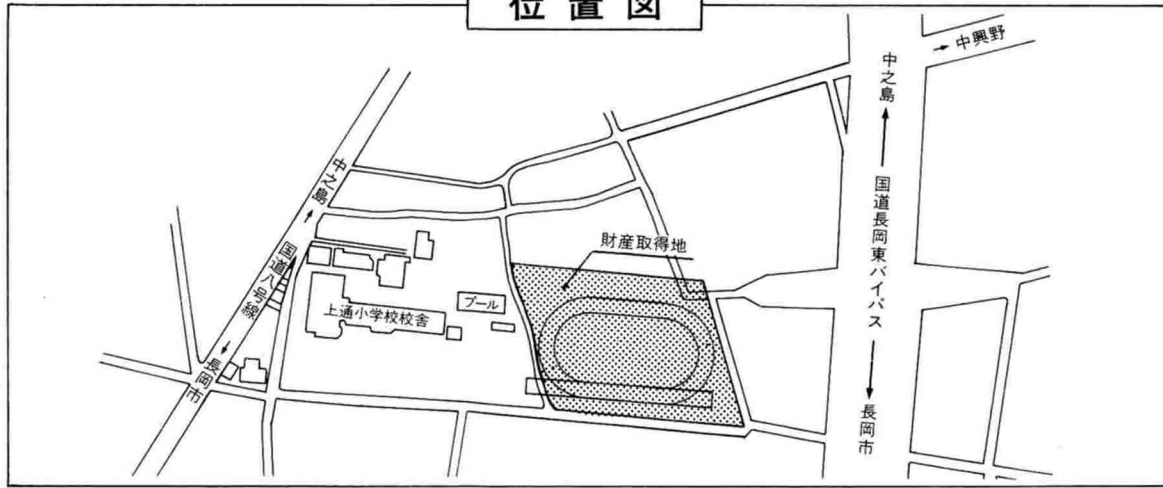
臨時  
村議会

# 上通小グラウンド用地として 7,900平方メートルの財産取得を議決

10月9日臨時村議会が開かれ、上通小学校グラウンド用地の財産取得についての審議が行われ、原案どおり、議決されました。

- 財産取得について
- ▷買収総面積/7,914平方メートル
  - ▷買収価額/8,146万8千円

## 位置図



## 九月定例村議会

# 上通小グラウンド用地購入費など 一億四千六百万円を補正 教育委員に鈴木博さん

九月定例村議会は、九月二十二日から開かれ九月二十八日に閉会しました。  
この定例会には、昭和五十六年度の各会計の補正予算や五十五年度の決算の認定、鈴木博さんを教育委員の任命に同意するなど、村長提出議案八議案が審議され、いずれも原案通り可決されました。  
おもな内容は、つぎのとおりです。

### 条例関係

■中之島村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について—中之島村猿橋川水系対策協議会委員の費用弁償支給について、条例の一部を改正したものです。

### 補正予算

■昭和五十六年度中之島村一般会計補正予算について—補正額は、一億四千六百万二千円を追加し、予算総額二十億二千四百二十四万三千円となりました。  
おもな補正はつぎのとおりです。

- ▼農林水産業費
- 集落開発センター整備事業費補助金

- 地域農業生産総合振興事業費補助金 三百四十二万円
- 自給飼料生産総合振興対策事業費補助金 六百六万一千円
- 商工費 三百二十一万円
- 街路灯設置費補助金 百九十九万五千円
- 土木費 三百万円
- 道路台帳作成委託料 百六十万円
- 村道維持工事請負費 六百二十万円
- 村道改良・舗装工事費 百七十八万一千円
- 県道工事費等負担金 九百四万一千円
- 街路工事請負費 百七十七万七千円
- 道路用地購入費
- 教育費
- 上通小グラウンド用地購入費 八千二百六十二万五千円
- 上通小グラウンド用地等造成工事費 一千六百八十三万八千円
- 物件等補償料 三百九十九万四千円
- 中之島中グラウンド整備費 三百五十五万円
- 減額補正もあるため、補正額とは一致しません。
- 昭和五十五年度中之島村国民健康保険特別会計補正予算について—補正額は、一般管理費に八十四万二千円を追加し、予算総額五億四千六十二万五千円となりました。

### 請願

鶴ヶ曾根部落農業者生活センター建設助成に関する請願 (採択のみ)



昭和55年度決算の施策の成果を述べる斎藤村長

### そのほか

- 昭和五十五年度中之島村一般会計・国保特別会計の決算を認定しました。
- 教育委員の任命について—池上政志さんの任期満了に伴い、新しく、鈴木博さん(大口・六十二歳)を任命することが同意されました。
- 村道の路線認定(一路線)について
- 村道の認定路線変更(一路線)について
- 議員提案の行政改革の推進に関する意見書の提出についてが原案どおり可決されました。



鈴木 博さん

## 人事移動

(十月一日付)

- ( )内は前職
- ▼庶務課長……池上清(企画課長)
  - ▼同課長補佐兼庶務係長……小林勝治(出納室係長) 昇格
  - ▼企画課長……浅野謙蔵(教育委員会局長)・同課長補佐兼財政係長……久保朋恵(住民福祉課長補佐兼福祉係長)
  - ▼税務課長……野上保(住民福祉課長)
  - ▼住民福祉課長……長谷川清(出納室長)・同課長補佐兼住民係長……浅野守男(同住民係長) 昇格・同福祉係長……池田健一(産業課商工係長)
  - ▼保健衛生課長……大竹弘司(議会事務局局長)
  - ▼産業課長……田中敏夫(税務課長)
  - ▼同商工係長……佐藤守(税務課主事) 昇格
  - ▼建設課長……山崎潔(保健衛生課長)
  - ▼出納室長……佐藤五平(企画課長補佐兼財政係長) 昇格・同係長……
- ( )内は出身地
- ▼新採用です。よろしく!!
  - ▼税務課……阿部洋子(稲島)
  - ▼産業課……金安享治(中新第二)
  - ▼中之島保育所給食員……石高和子(中之島第三)
  - ▼退職……長い間、苦勞さまでした
  - ▼竹山祐四男(庶務課長)
  - ▼皆川 勇(建設課長)
  - ▼鈴木スズ子(中通保育所給食員)
- 佐々木勇夫(教育委員会社会教育係長)
- ▼議会事務局長……稲庭元衛(庶務課長補佐兼庶務係長) 昇格
  - ▼教育委員会局長……小柳勇(産業課長)・同社会教育係長……郷沢孝(教育委員会主事) 昇格・同主事……佐藤善市(産業課主事)
  - ▼中通保育所給食員……高桑シマ(中之島保育所給食員)

障害者  
福祉  
センター

手足の不自由な  
子どもを育てる運動  
11月10日～12月10日

立候補 十月二十五日から  
届出期間 二十六日午後五時まで

告示 十月二十五日(日)

### 中之島村長選挙

投票日 十一月一日(日)

- ※ 投票のできる人  
昭和三十六年十一月二日までに生まれ、今年の七月二十四日以前から引き続き中之島村の住民基本台帳に登録されている方。
- ※ 不在者投票は早め  
投票日当日、やむを得ない用務等で投票所に行けない人は、中之島村役場または指定病院等で不在者投票ができます。
- 〇 期間 十月二十五日～三十一日 (土・日問わす)
- 〇 時間 午前八時三十分～午後五時 時まで
- 〇 印かんを忘れずに持参ください。
- ※ そのほかの注意事項  
〇 投票時間 午前七時～午後六時  
〇 投票所へは入場券を忘れずに。

昭和56年11月1日執行  
中之島村長選挙投票 印

注意

一、投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の〇をつける欄に〇をつけること。

二、〇のほかに何も書かないこと。

〇をつける欄	候補者氏名
甲 野 太 郎	
乙 野 次 郎	

投票用紙は右のようなものです  
が、表の候補者氏名の欄は架空  
の氏名を用いました。

村長選挙は記号式投票です。  
(投票所の記載台にスタンプ台、  
〇印のゴム印が用意されています。)

一、投票用紙に候補者の氏名が印刷してあります。投票したい候補者の氏名のうえの「〇」をつける欄に〇印のゴム印を押して、投票箱へ。

二、●にぬりつぶしたり、二人以上の候補者に〇をつけたり、〇のほかに文字などを書くとその票は無効です。ご注意ください。

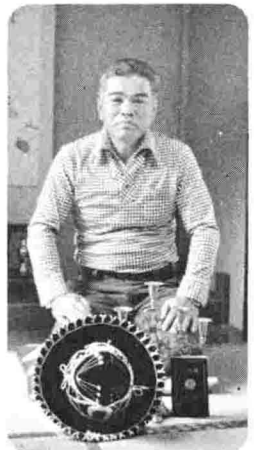
三、〇を押し違えたり、汚した時は投票用紙を取り換えますので、係員に申し出てください。



みなさんのいこいの場と  
していただけるよう、企画  
しております「村民広場」、  
この欄に登場させたい人の  
紹介、地域の話題等、情報  
を係へ連絡下さい。  
連絡先/役場企画課広報係

### 世界見て歩き

上沼新田 丸山 克さん (五十二歳)



「ヨーロッパ旅行は、あまり  
印象に残るような事はなかった  
のですが、アメリカ旅行では、  
とにかくすべての面で、スケー  
ルが大きいことに驚き、反面、  
治安や福祉の面では、日本の方  
が充実して  
いると感じ  
てきました  
と、感想を  
語られ、「こ  
のつぎは、  
中国・ソ連  
方面を旅行  
してみたいですね」と、第三弾  
を計画の様子。

海外旅行ブームの昨今、当村からも海外旅行に出かける人は増えていますが、その中で、すでにヨーロッパ・アメリカを旅行された、上沼新田の丸山克さんを訪ねました。

「旅行が好きでね。日本の観光地はだいたい行って見たし、チャンスがあれば外国へ行きたいと思っていた」と、その動機を話される。

そして、五十二年十月、ヨーロッパ(フランス・イギリス・西ドイツ・ベルギー)九日間の旅で初めて外国へ。その後、五十四年十月にはアメリカ・カナダ・メキシコを二週間旅行さ

## 新しく仲間入り

(敬称略)

### 生活集団



中条中 おぐろよしお 園児(4歳)

保育所で一番楽しい時は「ブロックか、すべり台で遊んでいる時」と、元気に答えるよしお君。いま、一番大切にしているものは「ゴライオンのおもちゃ」とか。大好きなおやつは「ポテトチップスとプリン」で、給食のおかずでは「肉とエビ」が大好物とのこと。大きくなったら「自動車屋さん」になりたいと目をくりくりさせながら話すよしお君でした。

### 社会人



大口 鈴木佐由美(18歳) 事務員

長岡市にある長岡ガラス(株)に勤めて、半年目の佐由美さん。ようやく商品名も覚え、仕事にも慣れてきたとのこと。目下の楽しみは「今月二十日に交付されてくる運転免許証で、一番ほしいものは赤くてかわいらしい自分の車」とか。「夢は、海外旅行をしたいことと、料理と着付けを身につけたいことですね」と語る、快活な感じのお嬢さんでした。

### 大人



並木新田 笹岡周一郎 店員

「まだ実感はないけど、これからは親を楽にさせたいですね」と、先月六日に二十歳を迎えた笹岡さん。長岡市にある鍋六商店で、配送を担当しているとのこと。趣味は機械いじりとギターを弾くことで、スポーツでは野球が得意とか。最下のところ一番大事にしていくものは友人で、ほしいものは大きな車(三〇〇cc級)と語る、現実派の二十歳さんでした。

### 転入



下沼新田 吉田節子(25歳) 工具

三島郡和島村城之丘から、この六月に嫁いで来た吉田さん。結婚と同時に今までの職場をやめ、現在は分水町のヤコー(電気部品製造)に勤務しているとのこと。村の印象は、実家と環境があまりにも似ていることとか。「はやくこの地域に解け込み、健康で明るい家庭を築きたいですね」と語られる、ポウリングと映画が大好きな若奥さんでした。

## 昭和五十七年度 保育所入所申請について

五十七年度の保育所入所申請の受け付けを下記の要領で行ないます。

入所を希望される保護者の方々は、期間内に申請手続きをしてください。

ご承知のように保育所は、国が定めた「保育所への入所措置基準」に基づいて、お忙しい家庭の皆さん方にかわってお子さんをお預かりし、子供の安全性をはかり、基本的習慣の確立、社会性、創造性、自主性を養い、また給食を通じて栄養と健康の増進をはかり、明るく豊かな子供を育てることを目的とした施設です。

しかしながらこの保育所も近年社会情勢の進展に伴い、地域的には定員をかなり超過する入所希望者がでてくる保育所もあり、この傾向は今後も続くことが予想されると考えられます。村もこうした現状の中で、できる限り入所申請者の希望を満たすよう努力を重ねてきていますが、申請にあたっては下記の点をご理解のうえお願いします。

◎入所基準 各保育所にある入所申請用紙の裏面に記載の入所基準を参照のうえ、家庭で保育できない方のみ入所申請の手続きをしてください。

①入所対象児  
村内在住の住民登録簿記載者で、昭和五十七年度小学校入学前の乳幼児

②入所申請書の受け付け期間  
昭和五十六年十一月十六日から十一月三十日まで

③入所申請書の受け付け場所  
在住する地域所在の各保育所

④入所申請用紙は村内各保育所に用意してあります。

※入所決定通知書は、入所申請書に基づき各家庭の状況調査等を行ない、選考委員会の審査を経て決定し、来年三月中旬頃までに各保護者に通知します。





### 交通安全を願って

10月11日村商工会青年部では、交通安全活動の一環として村内に約170基あるカーブミラーの清掃奉仕を行いました。

(写真・中条地区)



「けやき」同窓会  
九月二十七日三沼公民分館で、旧三沼小を卒業された六十才以上の同窓生約七十名が参加して、同校シンボルの「けやき」の木を囲み、同窓会が開催されました。



わかたけ  
みこし祭り  
九月二十四日、各部落の子ども会で作製した二十八の「みこし」が、グラウンドをとことろ狭しと練り歩き、披露されました。

中之島中央小



▲放水演習(西小川江で)  
◀分列行進の様子  
**秋季消防演習**  
(10月4日—中之島中)グラウンドで開催

おこたわり  
古い写真を集めた「八十年のあゆみ」は十一月号で掲載いたします。

# カメラ散歩

ダミー人形で交通安全教室  
——信条小で——

秋の全国交通安全運動の初日(九月二十一日)、ダミー人形を使用して交通安全教室が開催されました。



各保育所・両中学校でも9月中に一斉に運動会が開催されました。(写真は中之島保—9月22日開催)



**西所地区大運動会**  
(親子パン食い競争—9月27日開催)



**中野地区大運動会**  
(障害物レース—10月11日開催)



**中条地区大運動会**  
(重量レース—9月27日開催)

## スポーツの秋です

改道工事路	改道工事路	改道工事路	工事名
中之島	中之島	中西	場所
205万円	163万円8	233万円0	金額
257.12	257.12	257.12	完了日
佐藤組	丸月組	松井組	業者名

ただいま工事中  
入札結果から

「ゆうあい号」来村  
**11月10日(火)**  
午前10時から 午後3時  
中之島村役場前

- タイ記録  
◀小学六年生
- ▼女子 四〇〇Mリレー 一分三秒五  
中之島中央小Aチーム 大矢裕子 佐藤貴子・葦沢千賀子・小川裕子
  - ▼女子 走高跳 一m二五cm  
上通小 丸山賢一
  - ▼女子 走高跳 一m二五cm  
上通小 丸山千賀子
  - ▼女子 走高跳 一m二三cm  
中之島中央小 小川裕子

- 新記録  
◀小学五年生
- ▼男子 一〇〇M 一四秒五  
上通小 塩入豊成
  - ▼男子 走高跳 一m二五cm  
中之島中央小 佐藤博文
  - ▼男子 四〇〇Mリレー 五八秒六  
中之島中央小Aチーム 箭竹 諭 下田良一・宮部一雄・阿部修靖
  - ▼男子 ソフトボール投げ



新記録が六つも  
——村内小学校親善陸上競技大会結果から——

停電のお知らせ

- ▶11月9日(月) 9:00~13:00
- ▶中野中・中野東の一部、鶴ヶ曾根・亀ヶ谷新田の全部

停電のお知らせ

- ▶11月16日(月) 8:00~13:00
- ▶大曲戸新田の全部

年金コーナー

年金のことで知りたい方は  
年金教室・移動相談所へ

三条社会保険事務所では、十一月に社会保険制度の趣旨普及推進を図るために、年金教室と移動相談所を開設します。社会保険のことのでわからないことがありましたら、この機会にお気軽にご相談ください。なお年金相談のうち、年金額の見込額・加入期間・支払額の記録に基づいてお答えします。また、毎月定期に開設している相談所の年金相談にも十一月に限りコンピューターによる記録に基づいてお答えします。ご希望の方はあらかじめ開設日の二日前までにハガキで申し込みのうえ当日おいでください。▽ハガキでの申し込み方法  
〒955 三条市北中宇柳田八一  
三条社会保険事務所 行  
記入事項(ハガキの裏面)  
・氏名・生年月日・電話番号  
・相談所名・相談の内容・年金手帳(被保険者証)の記号  
・年金受給者の方は年金証書の記号番号  
10月26日(月) 14時～16時

**放映中です**  
番組タイトル/「きょうの健康あすの年金」  
形式/15分カラー番組  
放送局/新潟総合テレビ(NST)  
放送日/10/3～12/26・毎週土曜日  
対送時間/午前7:30～7:45  
レギュラー司会者/三上彩子  
社会保険庁提供テレビ番組

税務コーナー

この社会  
あなたの税が生きている  
税を知る週間 11月11日～17日

わたしたちの社会をより豊かに、より住みやすくするために、税金はいろいろな面で使われています。身近なところでは、社会福祉、道路や下水道の整備、教育、住宅対策……などなど。幅広い分野でわたしたちの生活の後押しをしてくれている税金。税金は、わたしたちが安定した生活を望むとき、社会の一員として負担しなければならぬ「会費」と言えるでしょう。十一月十一日から十七日まで「税を知る週間」です。統一テーマは「この社会あなたの税が生きている」。この機会に、わたしたちの生活向上のために税金がどのように使われているか、教育費を例

- 小学生一人当たり 約41万円の税金が使われています
- わたしたちの身の回りで生きている税金。具体的には、どのように暮らして支えてくれているのでしょうか。
- たとえば教育費。公立学校の生徒一人当たり税金による負担額(年間)は、次のとおりです。  
小学生 約四十一万円  
中学生 約五十万円  
高校生(全日制) 約五十七万円  
これを、わたしたちが納める税金(直接税)と比較してみますと、年取三百万円の夫婦と子供二人のサラリーマン家庭で、一年間に納める税金は所得税(国民)と住民税(地方税)をあわせて約十二万円です。もちろん、わたしたちが納め



るのは、所得税や住民税といった直接税ばかりではありません。酒税や間接税も納めています。酒税や物品税、砂糖消費税、入場税などがそうです。このような間接税も、教育費をはじめいろいろな分野に還元され、暮らしに役立っています。文字どおり、この社会にあなたの税が生きているのです。

■「メイコのくらしと税金」  
放送局/新潟総合テレビ  
期間/十月三日～三月二十七日(毎週土曜日)  
時間/午前九時四十五分～午前十時

■「牟田悌三の税金教室」  
放送局/新潟放送  
期間/十月十一日～四月四日(毎週日曜日)  
時間/午後六時十五分～午後六時三十分

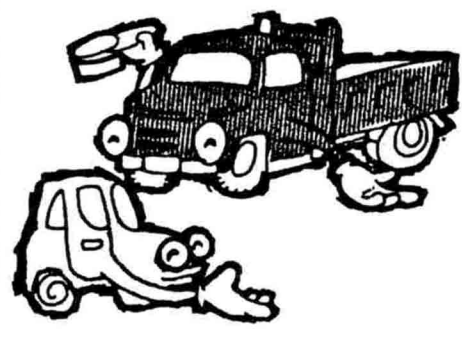
10月の交通安全キャンペーン

お互いにゆずり合って  
ゆっくり走りましょう

最近一般に自己本位で、他人のことは考えない風潮が強いと言われています。それがそのまま、他人の迷惑を考えない乱暴な運転となった。交通ルールを無視した歩行や自転車の乗り方になっているようです。ドライバーは歩行者や自転車乗りを保護する気持ちで運転し、歩行者や自転車乗りは自転車の特性を理解して通行すれば、もともと交通事故は減少すると思われれます。

◎ドライバーは「お先にどうぞ」の気持ちで運転を  
お年寄りの事故は「とび出し」が事故原因の大半です。ことごとお年寄りには「お先にどうぞ」と、道を譲ってやりましょう。

◎歩行者、自動車利用者は「ありがとう」の気持ちを  
歩行者や自転車利用者は、一時停止して横断させてくれたドライバーには「どうもありがとう」と、軽く会釈をして感謝の気持ちを表わしましょう。



◎ドライバーは歩行者や自転車乗りを保護する気持ちで運転し、歩行者や自転車乗りは自転車の特性を理解して通行すれば、もともと交通事故は減少すると思われれます。

交通死亡事故抑止  
緊急対策本部を解散

続発する交通死亡事故に歯止めをかけるため、去る6月22日に「見附市・中之島村交通死亡事故抑止緊急対策本部」を設置し、その抑止活動に取り組んでまいりましたが、みなさんのご努力により事故も減少傾向にあることから、9月30日をもって解散いたしました。対策本部は解散しましたが、今後とも、村内から悲惨な交通事故が発生しないよう、一人ひとりが十分注意しましょう。

交通死亡事故抑止緊急対策本部  
設置期間中の交通事故発生状況  
(6月22日～9月30日の間)

区分	市村			計
	見附市	中之島村		
件数	56年	44	9	53
	55年	51	9	60
	増減数	-7	0	-7
死者	56年	1	0	1
	55年	1	1	2
	増減数	0	-1	-1
傷者	56年	52	10	62
	55年	51	8	59
	増減数	+1	+2	+3

第2次交通三悪一掃運動  
10月24日から11月23日まで

県下の交通事故の発生状況は九月二十五日現在、発生件数五、二一〇件(前年五、二九八件)、死者数一五六名(同四六名)、傷者数六、三三九名(同六、五二一名)で、前年に比べ発生件数、傷者数は減少している中で死者数にあっては一名増加しています。

特に、交通三悪については、春の特別運動・各季運動等において重点的に取り組んできたところであり、依然として、三悪を起因とする死亡事故は多発傾向にあり、九月二十日現在における全死者(一五一名)の四四%もの多くを占めており、これら交通三悪の一掃が、本年の交通死亡事故抑止目標(二〇〇名以下)達成の緊急課題となっています。

また、これからは秋の行楽シーズンを迎え、飲酒運転などこれら交通三悪による事故の多発が予想されるため、本運動を通じ県民の交通三悪一掃の意識の高揚と交通事故防止の徹底を図るものです。

村民のかけはしとして  
広報「なかのしま」  
100号になりました

毎月一回、みなさんのご家庭にお届けしている広報「なかのしま」が、昭和四十八年六月の創刊号から数えて「一〇〇号」を迎えました。まだまだいたらない点が多々ありますが、村の広報誌として

愛読されるよう精進を重ねたいと思います。今後とも一層のご指導、ご協力をお願いするとともに、みなさんからのご意見、ご希望等もお寄せください。お待ちしております。





### バスケットボール

〈男子の部〉

- 優勝 NBC
- 2位 パピヨン
- 3位 北中OB
- 3位 ベアーズ

〈女子の部〉

- 優勝 Dr.スランプ あられちゃん
- 2位 ミスター・ブルー



### バレーボール

〈男子の部〉

- 優勝 中通体育クラブ
- 2位 ターボ・エンジェルス
- 3位 近藤鉄工
- 3位 信明産業

〈女子の部〉

- 優勝 北中三年生
- 2位 オレンジ・ギャルズ
- 3位 北中二年生
- 3位 ファインターズ

〈婦人の部〉

- 優勝 中通わかば
- 2位 むつみ会
- 3位 中之島Y・M・C
- 3位 信奈若妻会

### バトミントン

〈男子の部〉

## 第9回 総合体育祭から



- 優勝 NBC-A
- 2位 近藤鉄工A
- 3位 RURAL BOYS
- 3位 近藤鉄工B

〈女子の部〉

- 優勝 悪りよう島
- 2位 キッド
- 3位 Dr.スランプス



### 卓球

〈団体A〉

- 優勝 上通チーム
- 2位 中之島C
- 3位 中之島A

〈団体B〉

- 優勝 スムース・イン
- 2位 タグラム
- 3位 中之島JR連合

〈男子個人A〉

- 優勝 小坂井政昭
- 2位 塩入瑞穂
- 3位 国島正美
- 3位 西沢 繁

〈男子個人B〉

- 優勝 中島密雄
- 2位 浜田 泉
- 3位 佐藤義晴

3位 小林俊雄

〈女子個人〉

- 優勝 藤井名都江
- 2位 高橋秀子
- 3位 岩本成子
- 3位 坂田文江



### 柔道

〈団体の部〉

- 優勝 上通チーム
- 2位 中之島チーム
- 3位 中通チーム

●個人戦

〈小学2年生以下の部〉

- 優勝 堀 聡明
- 2位 荒川 博
- 3位 浅野利昭

〈小学3年生の部〉

- 優勝 小管浄史
- 2位 内藤吉男
- 3位 今井 貢
- 3位 稲田雅紀

〈小学4年生の部〉

- 優勝 田辺和之
- 2位 内藤光政
- 3位 真島良和
- 3位 池上弘一

〈小学5年生の部〉

- 優勝 魅沢武司
- 2位 浅野 武
- 3位 大山 徹
- 3位 中島健夫

〈小学6年生の部〉

- 優勝 宮部一雄
- 2位 高橋弘司
- 3位 大倉雄二
- 3位 箭竹 論



### 剣道

〈団体の部〉

- 優勝 中野明強館
- 2位 信条剣士会
- 3位 中条剣友会

●個人戦

〈男子2年

- 〈女子3・4年の部〉
- 優勝 赤坂千賀子
- 2位 中島仁子
- 3位 中島優美

〈女子5・6年の部〉

- 優勝 遠藤朝子
- 2位 遠藤由美子

〈男子3・4年の部〉

- 優勝 池田和明
- 2位 吉田智広
- 3位 本間 等
- 3位 中村良輝

〈男子5・6年の部〉

- 優勝 高橋孝一
- 2位 小川嘉明
- 3位 小林利幸
- 3位 松井 一

〈中学生の部〉

- 優勝 本間 保
- 2位 斎藤仁志
- 3位 阿部貞之
- 3位 室橋 昇

## 補聴器の巡回相談

補聴器についての相談をつぎのとおり実施いたします。

「補聴器がほしいな」と思われる方は、ぜひどうぞ。また、補聴器の点検・修理なども併せて行ないますので、具合の悪い方もお気軽においでください。

とき 10月28日(水) 午前10時～12時  
ところ 中之島村公民館 一階会議室  
なお、くわしいことは住民福祉課まで。

## 狂犬病予防注射

狂犬病予防法により生後91日以上の子犬は、毎年1回の登録と春秋年2回の注射を受けなければなりません。

つぎの日程で実施しますので必ず受けてください。

- 10月28日(水)
- ▷中条新田大字事務所 10:00～10:30
- ▷末宝公会堂 11:00～11:30
- ▷中之島村役場 13:00～14:00
- 注射手数料……1,500円(注射のみ)



## 第29回 村内一周駅伝大会

11月3日 (雨天決行)  
午前9時 役場前出発

ことしからコースが変更されました。

- 1区間(3.7K)役場前→曾我物産前
- 2区間(3.2K) → 中通農道交差点
- 3区間(4.0K) → 末宝神社前
- 4区間(4.3K) → 中条郵便局前
- 5区間(3.7K) → 農業北部支所
- 6区間(3.1K) → 三沼公民分館
- 7区間(3.0K) → 西所公民分館
- 8区間(4.0K) → 役場前ゴール

全長29.0km  
※選手に暖かい声援をお願いします。

## 統一劇場公演

# R2ガキ

ぶつとばしても愛ののしりあっても愛兄弟・親子の絆の中でふるさとに生きぬく力が湧いてきた



ふるさとを愛する会(実行委員長・村山正一、事務局長・田辺靖弘)では、三たび来村の統一劇場公演を、一人でも多くの村民から観てもらいたいと、その準備に取り組んでいます。村民各位のご参加をお待ちしております。

- 日時 11月7日(土) 午後6時30分開演
- 会場 中之島中央小学校体育館
- 入場料 一般 2,000円(当日300円増)
- 中高生 1,800円(当日300円増)

- 主催 ふるさとを愛する会
- 後援 中之島村  
中之島村教育委員会  
県農業改良クラブ連盟  
中之島村農青サークル  
ENJOY PRODUCTION

## 昭和57年度 学生募集

～新潟県農業大学校～

●募集人員 60名

学科	専攻部門
農産	農産
園芸	露地園芸・施設園芸
畜産	酪農・肉用牛・養豚

●応募資格 高校卒業者またはこれと同等と認められる者で、本校卒業後新潟県内で農業に従事する見込みのある、おおむね25才以下のもの。

- 修業年限 2年
- 願書受付期間 推薦/昭和56年11月24日～昭和56年12月5日  
一般/昭和57年1月9日～昭和57年1月30日
- 願書提出先 新潟県農業大学校(☎02567-2-3141)  
新潟県西蒲原郡巻町 〒953

※くわしくは新潟県農業大学校、または最寄りの農業改良普及所・役場産業課に照会してください。

## 第3回 郷土芸能発表会

期日/11月23日  
(勤労感謝の日)  
会場/中之島中央小体育館

## ご出品ください おいでください 第11回 菊花展

期間/11月5日～8日  
会場/中野公民分館

## ダンス講習会

- 10月31日～12月9日の  
毎週水・土曜日  
PM8:00～PM10:00
- 中之島村公民館講堂
- 主催/青年学級

大竹邸記念館開館日

- 毎月第1・第3金曜日
- 午前10時～午後3時

民俗資料館開館日

- 毎月第1・第3金曜日
- 午前10時～午後3時